



五管区水路通報第49号

1370項-1412項

平成27年12月25日

※本通報に使用している経度、緯度は世界測地系(WGS-84)に基づいています。

第1370項	四国南岸	足摺岬南方(リマ海域)	射撃訓練
第1371項	四国南岸	足摺岬南方(リマ海域及び付近)	射撃訓練
第1372項	本州南岸	潮岬西方	射撃訓練
第1373項	紀伊水道南方		射撃訓練
第1374項	紀伊水道南方		救難訓練
第1375項	潮岬東方至る四国南岸		水路測量
第1376項	本州南岸	田辺港、第1区	護岸補修工事
第1377項	本州南岸	田辺港、第1区	浮棧橋設置工事
第1378項	和歌山下津港	有田区、第3区	導流堤延長工事
第1379項	和歌山下津港	外港	防波堤築造工事
第1380項	淡路島	沼島北西方	魚礁設置作業
第1381項	大阪湾		救難訓練
第1382項	大阪湾	泉州港	潜水訓練
第1383項	阪神港及び付近		水路測量
第1384項	阪神港	堺泉北区及び大阪区	船舶通航信号所一時業務休止
第1385項	阪神港	大阪区、第2区	護岸補強工事
第1386項	阪神港	大阪区、第3区	磁気探査作業等
第1387項	阪神港	大阪区、第3区	ポーリング作業等
第1388項	阪神港	尼崎西宮芦屋区、第1区	防舷材交換工事
第1389項	阪神港	尼崎西宮芦屋区及び神戸区	潜水作業等
第1390項	阪神港	神戸区、第1区	重量物荷役作業
第1391項	阪神港	神戸区、第1区	潜水訓練
第1392項	阪神港	神戸区、第1区	放水訓練
第1393項	阪神港	神戸区、第3区	小型船舶実技講習
第1394項	阪神港	神戸区、第3区	潜水作業
第1395項	阪神港	神戸区、第4区	橋梁補修作業
第1396項	阪神港	神戸区、第4区	水中障害物撤去
第1397項	淡路島	岩屋港付近	流速計設置
第1398項	明石海峡	明石海峡航路	海上作業
第1399項	明石海峡	明石海峡航路北西方	海上作業
第1400項	姫路港	飾磨区、第1区	岸壁改修工事
第1401項	鳴門海峡		無線方位信号所一時業務休止
第1402項	徳島小松島港	徳島区、第1区	灯設置
第1403項	紀伊水道	橘浦	灯付浮標交換作業
第1404項	紀伊水道	橘港	灯付浮標交換作業等
第1405項	紀伊水道	伊島	消波ブロック据付工事
第1406項	四国南岸	牟岐港	防波堤基礎完成
第1407項	四国南岸	室戸岬北西方	水路測量
第1408項	本州南岸	潮岬南方	海洋調査
第1409項	四国南岸	足摺岬南方	海底地震計回収作業等
第1410項	四国南方		機器試験
第1411項	奄美大島北方至る四国南方		海洋調査
第1412項	北太平洋北西部		ロケット打ち上げ実施

★お知らせ 本年の五管区水路通報は、今号で終了します。平成 28 年第 1 号は、1 月 8 日(金)に発行します。

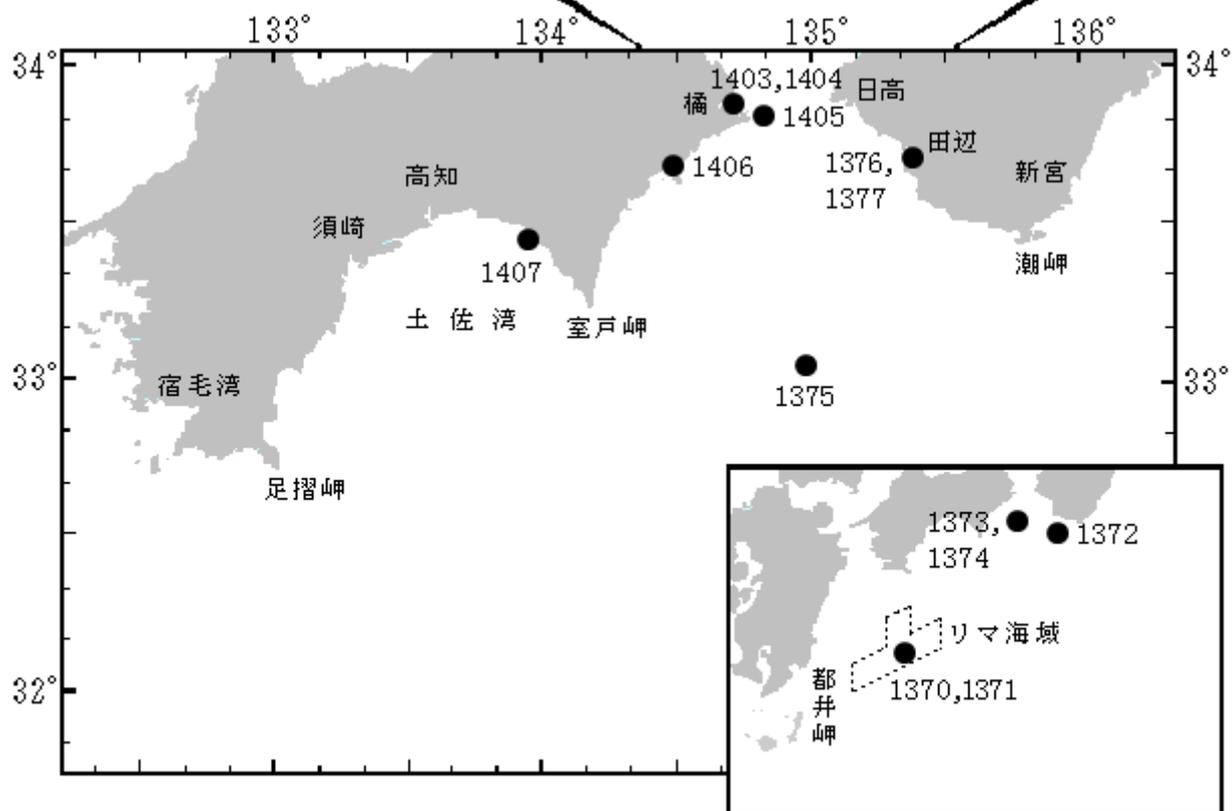
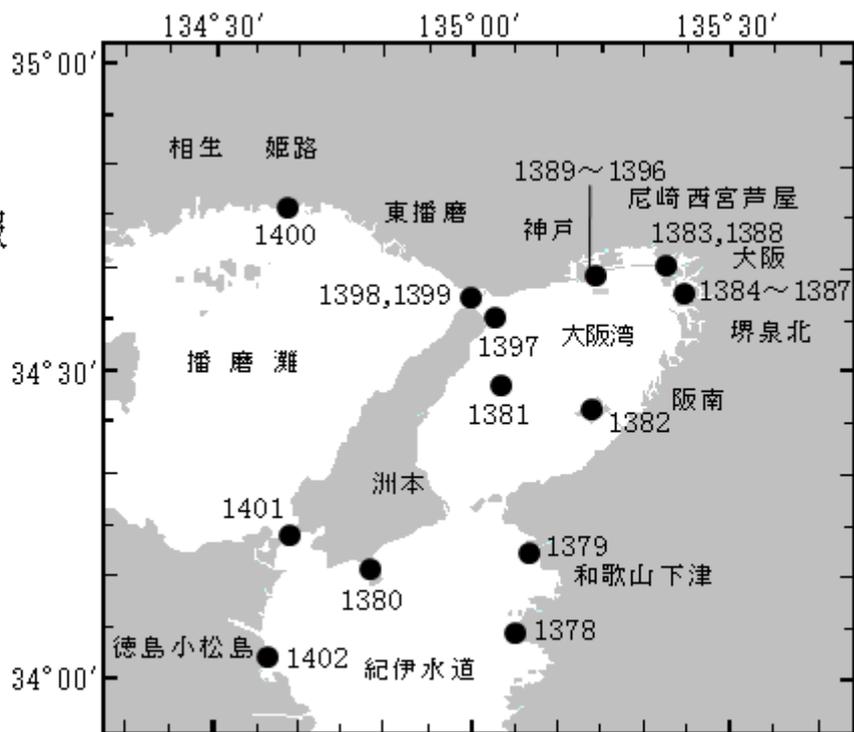
※海図の改補(小改正)のお知らせ(海上保安庁水路通報第50号(平成27年12月18日発行)掲載分)

今週は、五管区内の小改正通報はありません。

五管区水路通報

第49号

索引図



※項数は、太平洋で実施される訓練から先に付与します。

※五管区水路通報に関するお問合せはこちらまで
〒650-8551 神戸市中央区波止場町1-1
第五管区海上保安本部海洋情報部監理課情報係
TEL:078-391-6651(内線2515、2516)
FAX:078-332-6307(自動受信)

※五管区水路通報提供サービス
FAX: 078-332-6307……最新号(ポーリング受信方式)
インターネット: URL <http://www1.kaiho.mlit.go.jp/KAN5/tuho/tuho2.htm>

★27年1370項 四国南岸 ー 足摺岬南方(リマ海域) 射撃訓練

自衛艦による水上射撃訓練が実施される。

期 間 平成28年1月19日、2月8日～11日（予備日1月20日、2月12日）0600～1800

区 域 下記6地点により囲まれる区域

(1) 32-09-13N 132-59-51E

(2) 31-48-13N 132-59-51E

(3) 32-02-13N 133-29-51E

(4) 31-42-13N 133-29-51E

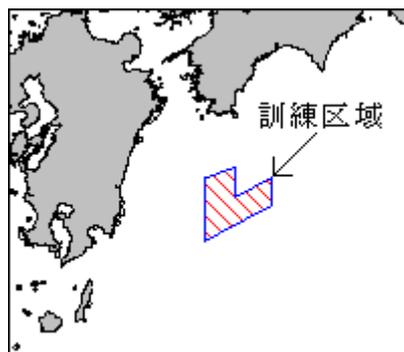
(5) 31-18-13N 132-37-51E

(6) 32-01-43N 132-37-51E

備 考 射撃訓練は、射撃海面上に船舶・航空機が存在しないことを確認しながら実施される

海 図 W157

出 所 防衛省海上幕僚監部



★27年1371項 四国南岸 ー 足摺岬南方(リマ海域及び付近) 射爆撃訓練

自衛隊航空機による空対空射撃及び空対水爆撃訓練が実施される。

期 間 平成28年1月5日～29日（土曜、日曜及び祝日を除く）0800～1700

区 域 下記10地点により囲まれる区域

(1) 32-09-13N 132-59-51E

(2) 31-48-13N 132-59-51E

(3) 32-02-13N 133-29-51E

(4) 31-42-13N 133-29-51E

(5) 31-04-13N 132-07-51E

(6) 31-25-13N 132-07-51E

(7) 31-30-43N 132-09-21E

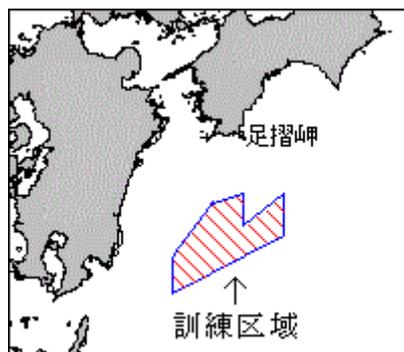
(8) 32-00-13N 132-34-51E

(9) 32-03-13N 132-37-51E

(10) 32-01-43N 132-37-51E

海 図 W157

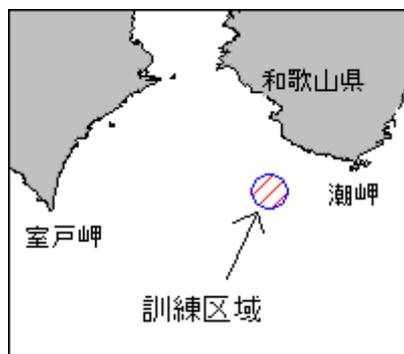
出 所 防衛省防衛政策局



★27年1372項 本州南岸 ー 潮岬西方 射撃訓練

潮岬西方において、巡視船艇による射撃訓練が実施される。

期 間 平成28年1月5日(予備日6日)0800~1700
区 域 33-20N 135-20E を中心とする半径5海里の円内海域
備 考 巡視船艇は「UY」及び「NE4」旗を掲揚、紅色閃光灯を点灯
海 図 W77(JP共)
出 所 五本部警備救難部



★27年1373項 紀伊水道南方 射撃訓練

蒲生田岬南方において、巡視船による射撃訓練が実施される。

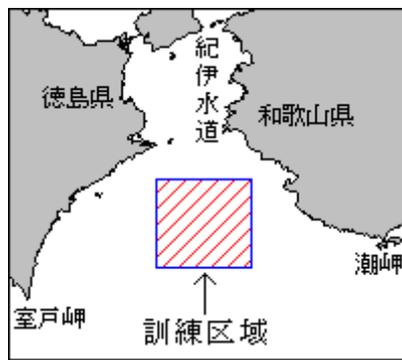
期 間 平成28年1月13日(予備日14日)0800~1700
区 域 33-29.6N 134-48.8E を中心とする半径5海里の円内区域
備 考 巡視船は「UY」及び「NE4」旗を掲揚、紅色閃光灯を点灯
海 図 W77(JP共)
出 所 五本部警備救難部



★27年1374項 紀伊水道南方 救難訓練

紀伊水道南方において、巡視船及び航空機による救難訓練が実施される。

期 間 平成28年1月13日 1700~2000
区 域 下記経緯度線により囲まれる区域
(1) 33-42N (2) 33-22N
(3) 134-45E (4) 135-11E
備 考 照明弾、フロートライト、マリンマーカーが使用される
海 図 W77(JP共)
出 所 関西空港海上保安航空基地



★27年1375項 潮岬東方至る四国南岸 水路測量

測量船「海洋」(550 総トン)による水路測量が実施される。

期 間 平成28年1月11日～28日

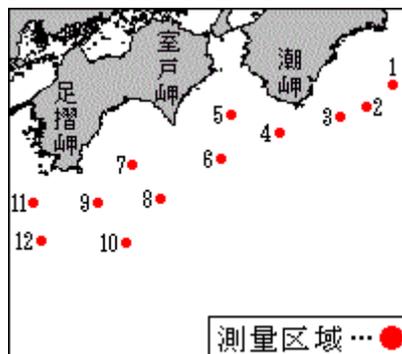
区 域 下記12区域

- (1) 33-40-12N 136-59-45E を中心とする半径 1.1 海里の円内区域
- (2) 33-26-00N 136-40-00E を中心とする半径 1.2 海里の円内区域
- (3) 33-20-02N 136-19-57E を中心とする半径 1.1 海里の円内区域
- (4) 33-09-37N 135-34-18E を中心とする半径 0.9 海里の円内区域
- (5) 33-21-00N 134-56-40E を中心とする半径 0.8 海里の円内区域
- (6) 32-52-16N 134-48-50E を中心とする半径 0.8 海里の円内区域
- (7) 32-49-00N 133-40-00E を中心とする半径 0.6 海里の円内区域
- (8) 32-25-41N 134-01-52E を中心とする半径 1.0 海里の円内区域
- (9) 32-22-05N 133-13-09E を中心とする半径 0.7 海里の円内区域
- (10) 31-55-51N 133-34-35E を中心とする半径 1.6 海里の円内区域
- (11) 32-23-00N 132-25-02E を中心とする半径 0.9 海里の円内区域
- (12) 31-58-26N 132-29-42E を中心とする半径 1.1 海里の円内区域

備 考 測量船は白紅白のえん尾旗を掲揚

海 図 W157

出 所 海上保安庁海洋情報部



★27年1376項 本州南岸 一 田辺港、第1区 護岸補修工事

内の浦湾において、護岸補修工事が実施される。

期 間 平成28年1月10日～3月17日(予備日18日～25日) 日出～日没

区 域 33-41-39N 135-23-08E 付近

備 考 護岸前面に大型土のうが設置され、黄色標識灯で明示される

海 図 W74

出 所 田辺港長



★27年1377項 本州南岸 — 田辺港、第1区 浮棧橋設置工事

五管区水路通報 27年 45号 1264 項削除

文里港において、潜水土・クレーン付台船等による浮棧橋設置工事が実施されている。

期 間 平成 28年 2月 25日 まで（予備日 26日～3月 25日）日出～日没

区 域 33-43-10N 135-23-35E 付近

備 考 区域内に赤旗及び黄色標識灯が設置され、鋼管杭打設後は鋼管杭に黄色標識灯が設置される
 浮棧橋設置後、先端部に黄色標識灯が設置される
 区域内に汚濁防止膜が設置され、黄色灯付浮標で明示される
 作業船のアンカー位置を示す灯付橙色浮標が設置される
 夜間停泊時は、作業船の四隅に黄色標識灯が設置される
 作業中は警戒船が配備される

海 図 W74（分図「文里港」）

出 所 田辺港長



★27年1378項 和歌山下津港 — 有田区、第3区 導流堤延長工事

五管区水路通報 27年 40号 1099 項削除

有田川河口付近において、潜水土・起重機船等による導流堤延長工事が期間を延長して実施されている。

期 間 平成 28年 2月 6日 まで

区 域 34-05-05N 135-06-29E 付近

備 考 区域内に汚濁防止膜が設置される
 夜間停泊時は、起重機船の四隅に黄色灯が設置される
 作業中は警戒船が配備される

海 図 W1144（JP共）

出 所 五本部海洋情報部



★27年1379項 和歌山下津港 ー 外港 防波堤築造工事

北区航路西方において、潜水士・起重機船等による防波堤築造工事が実施される。

期 間 平成28年1月5日～2月20日

区 域 下記4地点により囲まれる区域

(1) 34-14-23.5N 135-05-39.6E

(2) 34-14-18.8N 135-05-50.5E

(3) 34-14-03.9N 135-05-41.3E

(4) 34-14-08.6N 135-05-30.3E

備 考 ケーソン据付後、ケーソン先端部に黄色標識灯が設置される
 上記区域内に汚濁防止膜が設置される
 作業船のアンカー位置を示す黄色浮標が設置される
 起重機船のアンカー位置を示す黄色灯付浮標が設置される
 作業中は警戒船が配備される

海 図 W1150(JP共)

出 所 和歌山下津港長



★27年1380項 淡路島 ー 沼島北西方 魚礁設置作業

沼島北西方において、起重機船による魚礁設置作業が実施される。

期 間 平成28年1月12日～14日(予備日15日～22日) 日出～日没

区 域 34-11-29N 134-47-43E 付近

備 考 区域明示用の橙色俵型浮標が3基設置される

作業中は警戒船が配備される

海 図 W150C(JP共)

出 所 徳島海上保安部



★27年1381項 大阪湾 救難訓練

大阪湾において、巡視船艇及び航空機等による救難訓練が実施される。

期 間 平成28年1月5日、18日 0900～1300

区 域 下記5地点により囲まれる区域

(1) 34-33.0N 135-02.0E

(2) 34-33.0N 135-07.5E

(3) 34-22.0N 135-07.5E

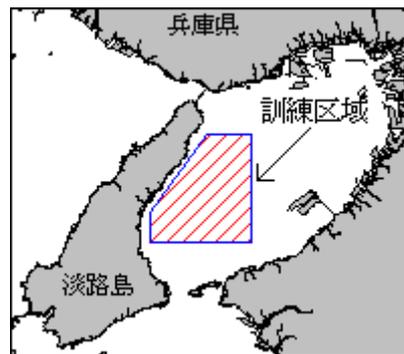
(4) 34-22.0N 134-55.0E

(5) 34-25.0N 134-55.0E

備 考 巡視船艇は「UY」旗を掲揚

海 図 W150A(JP共)

出 所 五本部警備救難部



★27年1382項 大阪湾 — 泉州港 潜水訓練

泉州港において、海上保安庁による潜水訓練が実施される。

期 間 平成28年1月15日 0900～2300

区域1 下記2地点を結ぶ線及び陸岸により囲まれる区域

(1) 34-26-42.7N 135-15-28.0E

(2) 34-26-38.8N 135-15-31.9E

区域2 下記6地点を結ぶ線及び陸岸により囲まれる区域

(3) 34-26-16.2N 135-15-53.9E

(4) 34-26-24.5N 135-16-06.0E

(5) 34-26-13.3N 135-16-16.8E

(6) 34-24-28.2N 135-13-38.5E

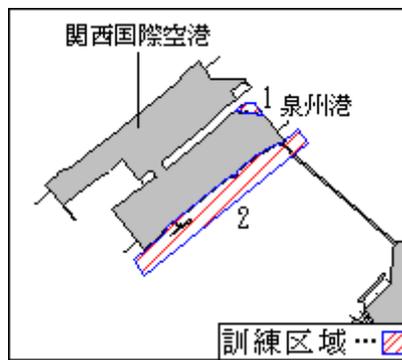
(7) 34-24-40.4N 135-13-28.5E

(8) 34-24-48.1N 135-13-40.0E

備 考 警戒船は「UY」旗を掲揚、夜間は紅色閃光灯を点灯
訓練中は警戒船が配備される

海 図 W199-W1103(JP共)

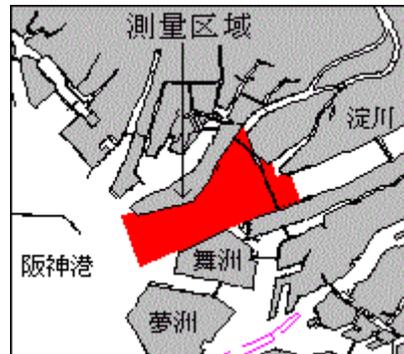
出 所 五本部警備救難部



★27年1383項 阪神港及び付近 水路測量

新淀川河口において、水路測量が実施される。

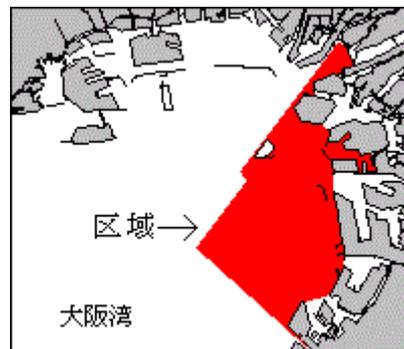
期 間 平成28年1月6日～15日のうち3日間
 区 域 34-40.6N 135-23.8E 付近
 備 考 測量船は白紅白のえん尾旗を掲揚
 海 図 W1107(JP共)～W123(JP共)
 出 所 五本部海洋情報部



★27年1384項 阪神港 — 堺泉北区及び大阪区 船舶通航信号所一時業務休止

大阪船舶通航信号所(呼出名称：おおさかハーバーレーダー、灯台表第1巻8108)(34-39.2N 135-25.8E)の保守作業実施に伴い、レーダー映像に基づく情報提供業務が一時休止される。

期 間 平成28年1月7日(予備日14日)0830～1730
 区 域 阪神港大阪区及び堺泉北区(付図参照)
 海 図 W1107(JP共)～W1110(JP共)～W1146(JP共)～W123(JP共)
 ～W1103(JP共)
 出 所 五本部交通部



★27年1385項 阪神港 — 大阪区、第2区 護岸補強工事

JR 安治川橋梁付近において、潜水士・スパット台船等による護岸補強工事が実施される。

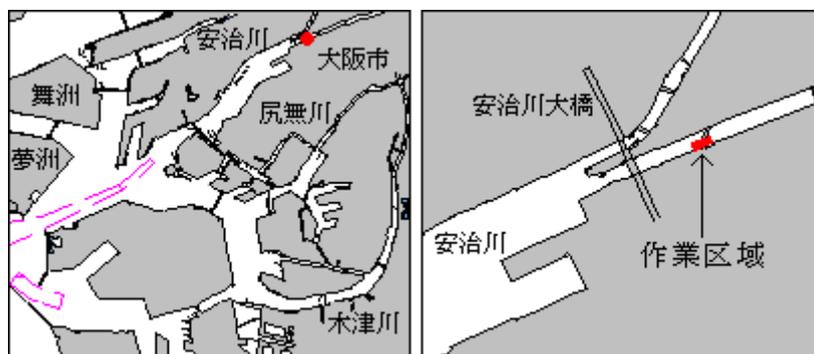
期 間 平成28年1月5日～3月31日 出～日没

区 域 34-40-38N 135-27-41E 付近

備 考 防護柵は平成28年11月末まで設置され、三角旗及び黄色灯で明示される
夜間停泊時は、台船等の四隅に黄色標識灯が設置される
作業中は警戒船が配備される

海 図 W123 (安治川接続図、JP共)

出 所 阪神港長



★27年1386項 阪神港 — 大阪区、第3区 磁気探査作業等

木津川において、潜水士・クレーン台船等による磁気探査作業及びボーリング作業等が実施される。

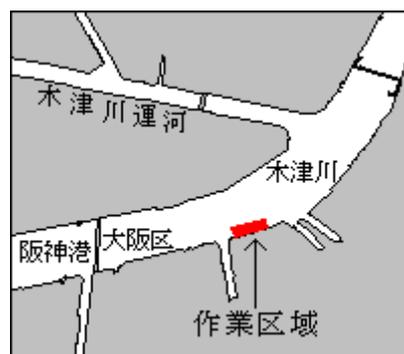
期 間 平成28年1月5日～3月31日 (予備日4月1日～10日) 日出～日没

区 域 34-37-35N 135-28-13E 付近

備 考 磁気探査作業中は区域明示用の赤旗が設置される
区域内に汚濁防止フェンスが設置される
夜間停泊時は、台船の四隅に黄色標識灯が設置される
作業中は警戒船が配備される

海 図 W1148

出 所 阪神港長



★27年1387項 阪神港 — 大阪区、第3区 ボーリング作業等

岩崎橋西方において、潜水士・ボーリングマシンによる磁気探査作業及びボーリング作業が実施される。

期 間 平成28年1月5日～2月16日（予備日17日～29日）日出～日没

区 域 下記2地点付近

(1) 34-40-02N 135-28-26E

(2) 34-40-01N 135-28-24E

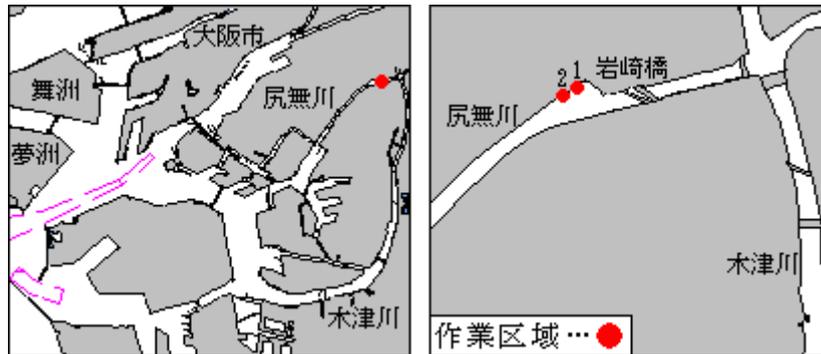
備 考 作業位置を示す灯付浮標が設置される

橋の頂部に赤旗、四隅に黄色標識灯が設置される

潜水作業及びボーリングマシン設置・撤去作業中は警戒船が配備される

海 図 W1148

出 所 阪神港長



★27年1388項 阪神港 — 尼崎西宮芦屋区、第1区 防舷材交換工事

五管区水路通報27年47号1329項削除

中島川において、潜水士・起重機船による防舷材交換工事が期間を延長して実施されている。

期 間 平成28年1月16日まで（予備日22日～30日）日出～日没

区 域 34-42-07N 135-24-42E 付近

備 考 起重機船のアンカー位置を示す黄色灯付浮標が設置される

作業中は警戒船が配備される

海 図 W1107（JP共）

出 所 阪神港長



★27年1389項 阪神港 — 尼崎西宮芦屋区及び神戸区 潜水作業等

西宮防波堤及び神戸区において、潜水士・作業船による海生生物調査が実施される。

期 間 平成28年1月7日～9日、21日（予備日10日～20日、24日～31日）日出～日没

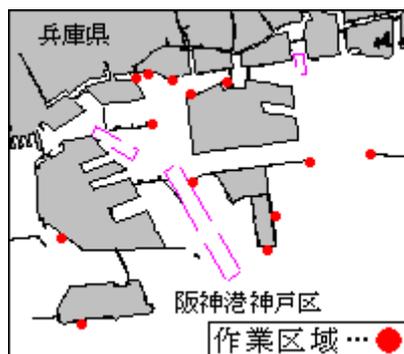
区 域 下記18地点付近

- (1) 34-40-41N 135-18-56E
- (2) 34-40-38N 135-18-56E
- (3) 34-42-06N 135-14-06E
- (4) 34-42-02N 135-14-06E
- (5) 34-42-05N 135-14-21E
- (6) 34-41-56N 135-14-03E
- (7) 34-41-58N 135-14-48E
- (8) 34-41-55N 135-16-03E
- (9) 34-41-37N 135-15-09E
- (10) 34-41-09N 135-14-26E
- (11) 34-40-09N 135-15-07E
- (12) 34-40-11N 135-15-15E
- (13) 34-40-10N 135-15-16E
- (14) 34-40-30N 135-17-26E
- (15) 34-39-34N 135-16-55E
- (16) 34-39-04N 135-16-48E
- (17) 34-39-15N 135-12-38E
- (18) 34-37-51N 135-13-17E

備 考 上記(11)・(14)地点に刺網及び浮標が設置される
作業中は警戒船が配備される

海 図 W101A (JP共) - W101B (JP共)

出 所 阪神港長



★27年1390項 阪神港 — 神戸区、第1区 重量物荷役作業

川崎重工業前面海域において、起重機船による重量物荷役作業が実施される。

期 間 平成27年12月25日 0800～日没

区 域 34-40-33N 135-11-18 付近

備 考 起重機船のアンカーワイヤー海面下7mの位置を示す橙色球形浮標が設置される
作業中は警戒船が配備される

海 図 W101A (JP共) - W101B (JP共)

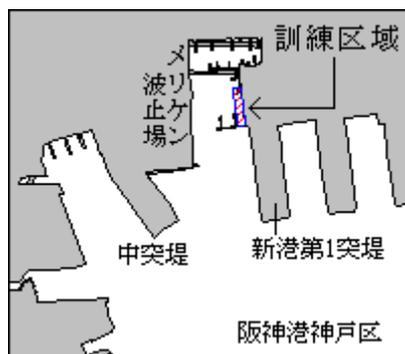
出 所 阪神港長



★27年1391項 阪神港 — 神戸区、第1区 潜水訓練

メリケン波止場東方において、海上保安庁等による潜水訓練が実施される。

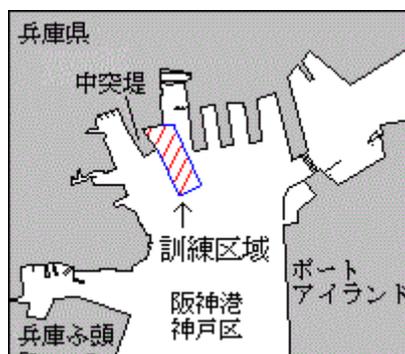
期 間 平成27年12月25日 1000~1300
区 域 34-41-00N 135-11-32E 付近
海 図 W101A(JP共)~W101B(JP共)
出 所 阪神港長



★27年1392項 阪神港 — 神戸区、第1区 放水訓練

中突堤南東方において、巡視船等による放水訓練が実施される。

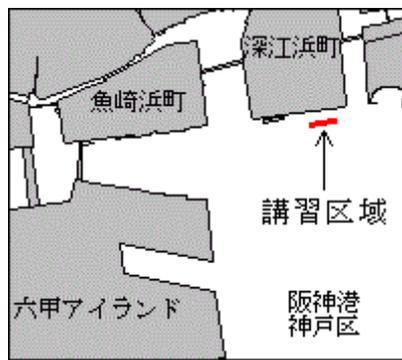
期 間 平成28年1月10日 1000~1130
区 域 34-40-45N 135-11-30E 付近
備 考 訓練参加船艇は「UY」旗を掲揚
訓練中は警戒船が配備される
海 図 W101A(JP共)~W101B(JP共)
出 所 阪神港長



★27年1393項 阪神港 — 神戸区、第3区 小型船舶実技講習

東部第4工区南側において、小型船舶実技講習が実施される。

期 間 平成28年1月11日、17日、22日~24日、31日
(予備日16日、20日、27日、29日、30日、2月3日、5日~7日、10日~13日) 0800~日没
区 域 34-42-15N 135-18-04E 付近
備 考 上記区域に蛇行コースを示す橙色球形浮標3基又は黄色球形浮標6基が設置される
海 図 W101A(JP共)
出 所 阪神港長



★27年1394項 阪神港 — 神戸区、第3区 潜水作業

神戸六甲アイランド東水路中央第3号灯標(灯台表第1巻3638)(34-42.0N 135-17.5E)において、潜水士による観測機器の点検作業が実施される。

期間 平成28年1月13日(予備日14日~2月6日)0800~日没

備考 作業中は警戒船が配備される

海図 W101A(JP共)

出所 阪神港長



★27年1395項 阪神港 — 神戸区、第4区 橋梁補修作業

高松橋において、塗装作業に伴い点滅灯付の足場が設置される。

期間 平成28年1月7日~2月29日

区域 34-39-15N 135-09-35E 付近

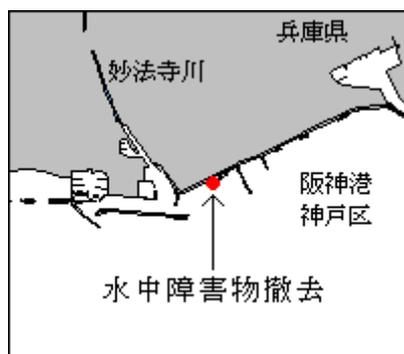
海図 W101B(JP共)

出所 阪神港長



★27年1396項 阪神港 — 神戸区、第4区 水中障害物撤去

五管区水路通報 27年 47号 1335項、48号 1357項削除
JX 日鉱日石エネルギー前面の水中障害物は撤去された。
海 図 W101B (JP共)
出 所 阪神港長



★27年1397項 淡路島 — 岩屋港付近 流速計設置

岩屋港付近において、作業船による流速計(海底設置型)の設置が実施される。

期 間 平成28年1月16日～2月5日(予備日6日～29日)

位 置 下記2地点付近

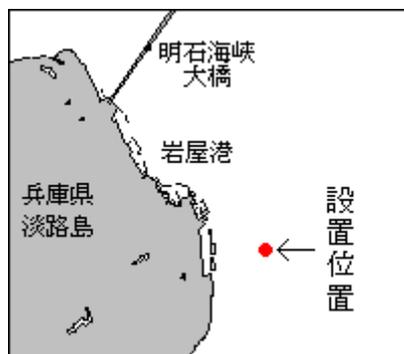
(1) 34-35-03N 135-02-01E

(2) 34-35-03N 135-01-55E

備 考 設置・撤去作業中は警戒船が配備される
流速計明示用の黄色灯付浮標が設置される

海 図 W131 (JP共)

出 所 神戸海上保安部



★27年1398項 明石海峡 — 明石海峡航路 海上作業

下記2地点において、測量船「うずしお」(30トン)を接舷しての作業が実施される。

期 間 平成28年1月6日、7日(予備日8日～21日) 0830～日没

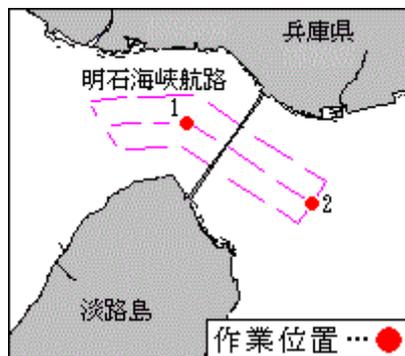
位置1 明石海峡航路中央第2号灯浮標(灯台表第1巻3718)(34-37.4N 135-00.6E)

位置2 明石海峡航路中央第3号灯浮標(灯台表第1巻3719)(34-36.1N 135-02.9E)

備 考 測量船は白紅白のえん尾旗を掲揚

海 図 W131 (JP共)

出 所 五本部海洋情報部



★27年1399項 明石海峡 — 明石海峡航路北西方 海上作業

下記灯浮標において、作業船による灯火監視装置等の取付け作業が実施される。

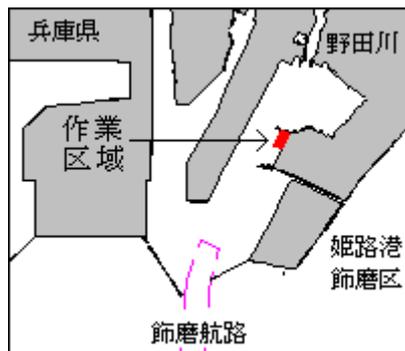
期 間 平成28年1月17日（予備日18日～2月18日）日出～日没
 名 称 1 セメント磯東灯浮標（灯台表第1巻3827）（34-38.4N 134-58.3E）
 2 セメント磯中灯浮標（灯台表第1巻3828）（34-38.4N 134-57.8E）
 備 考 作業中は警戒船が配備される
 海 図 W131（JP共）
 出 所 神戸海上保安部



★27年1400項 姫路港 — 飾磨区、第1区 岸壁改修工事

中島公共岸壁前面において、潜水士・ガット船等による岸壁改修工事が実施される。

期 間 平成28年1月6日～3月31日 日出～日没（一部夜間作業あり）
 区 域 34-46-35N 134-39-39E 付近
 備 考 岸壁前面に足場が設置され、黄色標識灯で明示される
 区域内に汚濁防止膜が設置される
 ガット船のアンカー位置を示す浮標が設置される
 作業中は警戒船が配備される
 海 図 W134B（JP共）
 出 所 姫路港長



★27年1401項 鳴門海峡 無線方位信号所一時業務休止

大鳴門橋無線方位信号所(レーダービーコン)(灯台表第1巻9063.2)(34-14.4N 134-39.3E)は、定期点検に伴い業務を休止(欠射)する。

期間 平成28年1月13日(予備日14日、15日、19日~22日)1000~1600
海図 W112(JP共)
出所 五本部交通部



★27年1402項 徳島小松島港 — 徳島区、第1区 灯設置

沖洲防波堤先端付近において、黄色灯が6基設置された。

期間 平成28年6月頃まで
位置 34-03-04N 134-36-12E 付近
備考 消波ブロック明示実証実験を実施
海図 W1126
出所 徳島海上保安部



★27年1403項 紀伊水道 — 橘浦 灯付浮標交換作業

飛島北西方において、潜水士・起重機船による灯付浮標交換作業が実施される。

期間 平成28年1月16日~26日のうち1日間 日出~日没
区域 33-52-06N 134-42-33E 付近
備考 作業中は警戒船が配備される
海図 W1104
出所 徳島海上保安部



★27年1404項 紀伊水道 — 橘港 灯付浮標交換作業等

電源開発橘湾発電所取水口付近において、潜水士・起重機船による灯付浮標から灯標への交換作業等が実施される。

期間 平成28年1月16日～26日のうち1日間 日出～日没

区域 下記2地点付近

(1) 33-51-12N 134-38-57E

(2) 33-51-12N 134-39-01E

備考 作業中は警戒船が配備される

海図 W1104

出所 徳島海上保安部



★27年1405項 紀伊水道 — 伊島 消波ブロック据付工事

伊島南西側において、潜水士・起重機船による消波ブロック据付工事が実施される。

期間 平成28年1月5日～3月10日 日出～日没

区域 33-50-20N 134-48-27E 付近

海図 W1104

出所 五本部海洋情報部



★27年1406項 四国南岸 — 牟岐港 防波堤基礎完成

五管区水路通報27年34号886項削除

牟岐港において、防波堤の基礎(干出)が完成した。

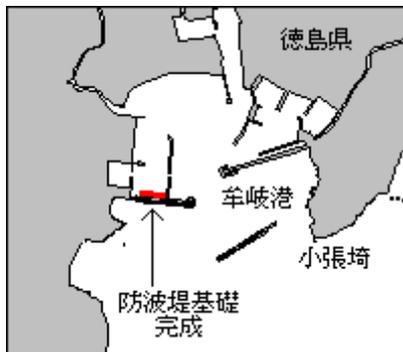
区域 下記2地点を結ぶ線上(幅約10m)

(1) 33-39-43.4N 134-25-10.9E (既設防波堤上)

(2) 33-39-43.6N 134-25-07.5E

海図 W59 (分図「牟岐港」)

出所 五本部海洋情報部



★27年1407項 四国南岸 — 室戸岬北西方 水路測量

奈半利港北西方において、水路測量が実施される。

期 間 平成28年1月5日～2月20日のうち3日間

区 域 下記2地点付近

(1) 33-29.8N 133-53.9E

(2) 33-26.4N 133-57.8E

備 考 測量船は白紅白のえん尾旗を掲揚

海 図 W108(JP共)

出 所 五本部海洋情報部



★27年1408項 本州南岸 — 潮岬南方 海洋調査

潮岬南方において、調査船「かいらい」(4,517総トン)及び無人探査機「かいこうMK-IV」による海洋調査が実施される。

期 間 平成28年1月12日～26日

区 域 下記経緯度線により囲まれる区域

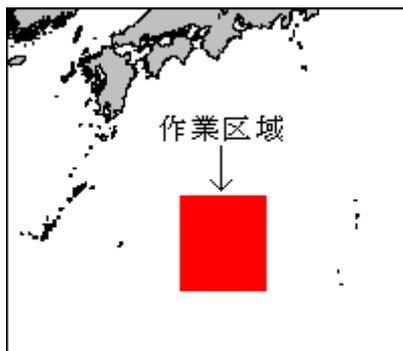
(1) 24-00N (2) 28-00N

(3) 134-00E (4) 138-00E

備 考 流速計(海底設置型)等の設置及びAUVの運用試験も実施される

海 図 W1001

出 所 海洋研究開発機構



★27年1409項 四国南岸 ー 足摺岬南方 海底地震計回収作業等

作業船「第三開洋丸」(498 トン)による海底地震計の回収及び設置作業が実施される。

期 間 平成 28 年 1 月 6 日～11 日

区域 1 32-33.4N 132-20.0E 付近

区域 2 下記 4 地点により囲まれる区域

(1) 31-39.1N 131-55.0E

(2) 31-39.1N 133-12.0E

(3) 30-54.0N 133-12.0E

(4) 30-54.0N 131-55.0E

海 図 W157

出 所 東京大学地震研究所



★27年1410項 四国南方 機器試験

研究船「かimei」(5,800 総トン)による無人探査機等の観測機器の試験が実施される。

期 間 平成 28 年 1 月 7 日～14 日、26 日～29 日

区 域 下記 6 地点により囲まれる区域

(1) 31-54N 133-10E

(2) 29-22N 134-00E

(3) 27-37N 130-44E

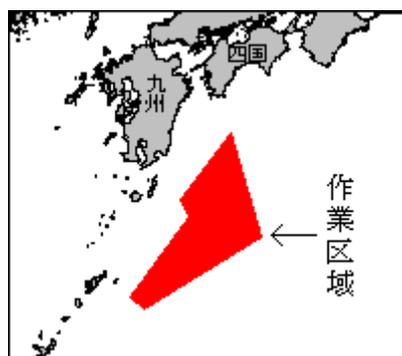
(4) 27-54N 130-23E

(5) 29-50N 131-56E

(6) 30-18N 131-43E

海 図 W210

出 所 三菱重工業株式会社



★27年1411項 奄美大島北方至る四国南方 海洋調査

奄美大島北方から四国南方にかけて、調査船「かいらい」(4,517総トン)による海洋調査作業が実施される。

期 間 平成27年12月29日～平成28年1月3日

区域1 下記2地点を結ぶ線上付近

(1) 30-04.6N 129-02.9E

(2) 27-49.1N 133-32.7E

区域2 下記2地点を結ぶ線上付近

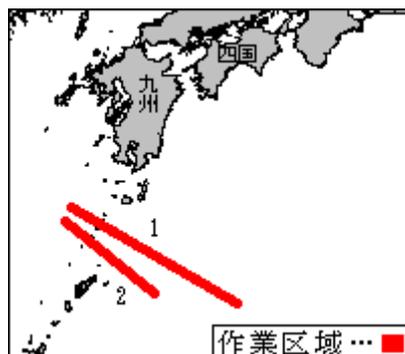
(3) 29-54.1N 128-57.1E

(4) 28-02.4N 131-04.1E

備 考 作業は観測用ケーブルを曳航(曳航長約6000m)しながら実施される
海底地震計の回収作業も実施される

海 図 W210

出 所 海洋研究開発機構



★27年1412項 北太平洋北西部 ロケット打ち上げ実施

宇宙航空研究開発機構内の浦宇宙空間観測所(31-15-07N 131-04-45E)において、ロケットS-310-44号機の打ち上げが、下記のとおり実施される。

海面落下予想日時 平成28年1月12日(予備日13日～2月29日) 1207～1237

海面落下予想区域 29-51-22N 132-33-47Eを中心とする半径32海里の円内区域

海 図 W247-W1072

出 所 宇宙航空研究開発機構

